



【読書】キャラクター「おっほん」

おっほんシート

札幌市立茨戸小学校

読書センターとしての機能

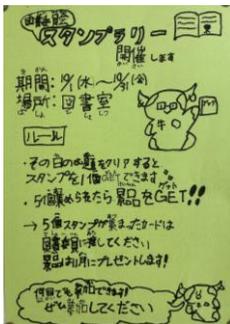
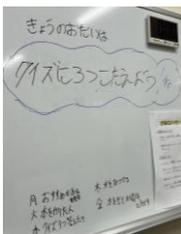
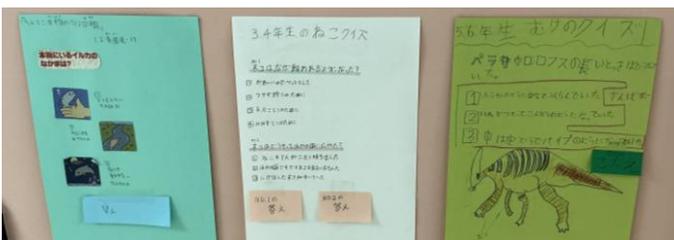
■新刊コーナー

12月に新刊の貸し出しを開始しました。早速新刊を手にとる子どもたちが多く見られました。今年度は、図書委員会の企画で、子どもたちからも新書のリクエストを募りました。リクエストを書いた子どもたちは、読みたかった本を目にすると、とても嬉しそう様子でした。



■図書クイズ&スタンプラリー

図書委員会の企画で、「図書クイズ」と「スタンプラリー」を行いました。「図書クイズ」では、図書室内に、図書委員オリジナルのクイズを掲示し、図書室の本を読むことで正解できるようにしました。「スタンプラリー」では、曜日によって図書委員がお題を設定しました。普段図書室をあまり利用しない子ども、図書室へ足を運び、お題をクリアしてスタンプをためていました。スタンプがたまった子には、後日、図書委員手作りの菓子をプレゼントしました。今後も、図書室利用者が増えていくことを願っています。



学習センター・情報センターとしての機能

■隙間時間に学級文庫の活用

学級文庫として、本をラックに入れて各教室のワークスペースに置いています。隙間時間にすぐ手に取って読むことができるようにしています。



■国語や理科、社会などの学習で図書を活用

1年生の「うみのかくれんぼ」や2年生の「ロボット」など、教科書の内容に関連した本を毎年購入しています。3年生は、社会科で学習した内容に関連した本を、授業時間だけでなく休み時間に借りる姿も見られました。



■国語辞典を新しくしました!

今年度、国語辞典をカラー版の新しい辞典へ入れ替えました。各階のワークスペースに置き、必要なときに各教室で一人一冊使えるようにしています。

